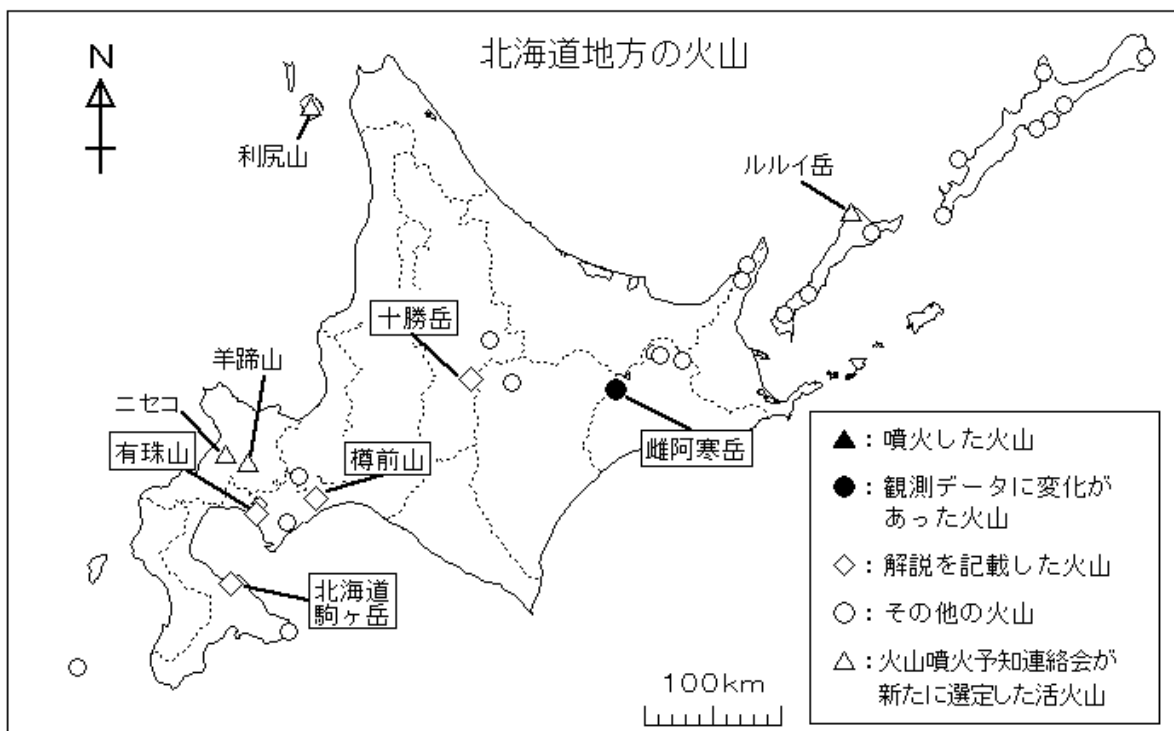


北海道地方の火山活動解説資料（平成 15 年 1 月）

札幌管区気象台 火山監視・情報センター



雌阿寒岳 : 1日に規模の小さな火山性微動が発生し、その2～3日前から体に感じない微小な地震がやや増加しましたが、噴煙などの表面現象に変化はありませんでした。2000年以降ポンマチネシリ96-1火口の噴煙活動はやや弱まる傾向にあります。

十勝岳 : 62-2火口では活発な噴煙活動が続いています。

樽前山 : 今期間、顕著な地震増加などはありませんでした。1996年以降地震活動が活発化しており、A火口をはじめドーム周辺では熱的活動が活発な状態となっています。

有珠山 : 火山活動に特別な変化はなく、静穏に経過しました。

北海道駒ヶ岳 : 火山活動に特別な変化はなく、静穏に経過しました。

次の火山活動解説資料（平成 15 年 2 月分）は 3 月 7 日に公表します。
 （札幌管区気象台ホームページ <http://www.sapporo-jma.go.jp>）
 （気象庁ホームページ <http://jma.go.jp>）